

足立東部病院 放射線科ご案内

放射線科では、最新鋭の検査機器を導入し、患者様に安心して検査をお受けいただく為に、高度かつきめ細かな“安心と信頼の医療サービスの提供”をモットーにスタッフ一同日々努力しております。

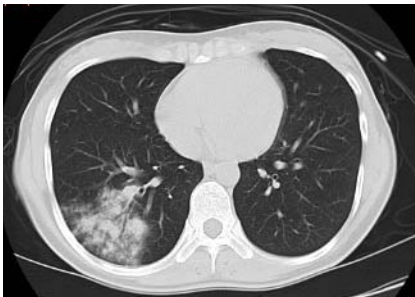
検査・撮影は当院診療放射線技師が親切、丁寧に当たらせて頂きます。画像は放射線科医師他各専門医が詳細に読影、診断致します。

放射線科設備

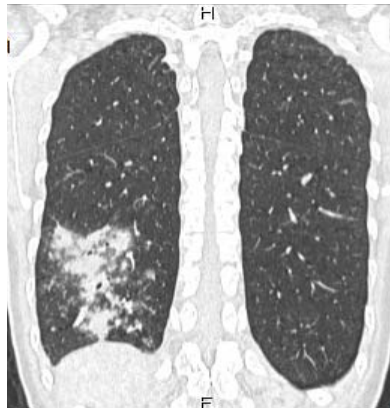
- 1 全身用16列マルチスライスCT (GE社製 Bright Speed Elite SD)
 - ・16スライス、ハイピッチ撮影によるスキャンスピードにて、様々な部位の検査が約15秒程度で行えます。また、被ばくに対し配慮した設計により、高感度のX線検出器を使用し、低線量、高画質の撮影で安心して検査を受けて頂く事が出来ます。

- ☆ 救急撮影：脳疾患、呼吸器障害、急性腹症等の撮影
- ☆ 画像再構成：
 - ・3D画像：CTA（脳血管・腹部血管）、骨・関節等
 - ・MPR（矢状断、冠状断）
- ☆ 造影検査：脳・頸部・胸部・腹部・骨盤腔 等

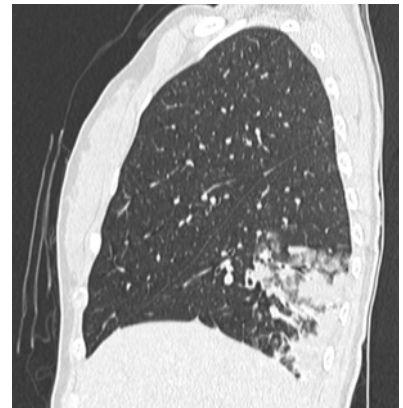
胸部CT 横断像



MPR冠状断像



MPR矢状断像

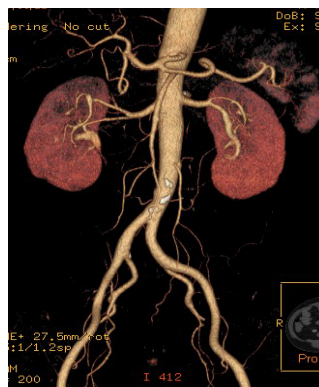


3D画像

脳血管CTA



腹部血管CTA



手関節



足関節



2 MRI (核磁気共鳴画像撮影装置) (GE社製 Signa Profile HD 0.2T)

・X線を使用せず、磁石で出来たトンネルに入り、特殊なラジオ波をあてて、人体のあらゆる角度の断面像を撮影します。

☆ オープンガントリタイプで装置トップクラスの開放感があり、狭い空間が苦手な患者様にも対応。検査中の音も静かです。

☆ CTでは判別が難しい**早期脳梗塞**、頸部痛、腰痛等の脊椎内(椎間板ヘルニアなど)、膝や肩など四肢の靭帯、腱の詳細画像の描出が可能。

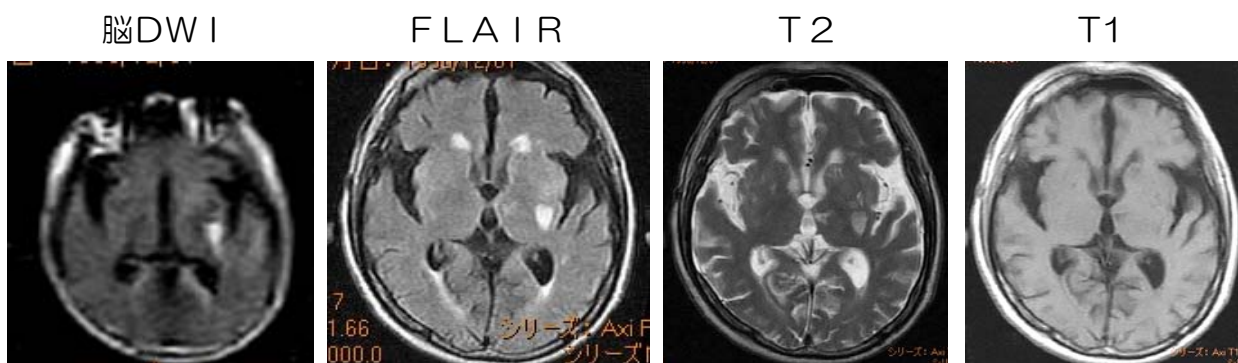
☆ MRA(脳、頸部動脈撮影)・MRCP(胆嚢、胆管、膵管撮影)等多種の検査に対応しています。

☆ MRI検査を受けるにあたり、ご予約時に確認させていただく事がいくつかあります。以下の事項に該当する方は検査が受けられない事があります。予め医師、看護師、検査担当技師にお知らせ下さい。

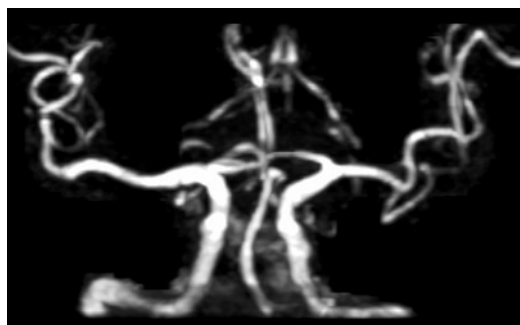
①心臓ペースメーカーや刺激電極などを体内に埋め込んでいる方

②手術等で脳動脈クリップ等金属が体内にある方

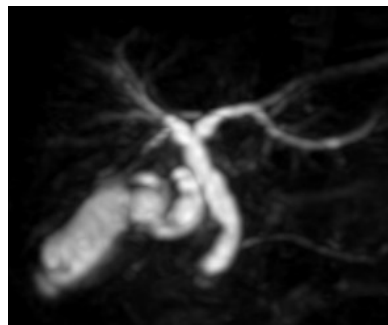
③妊娠中、もしくは可能性のある方



脳MRA(非造影)



MRCP



頸椎



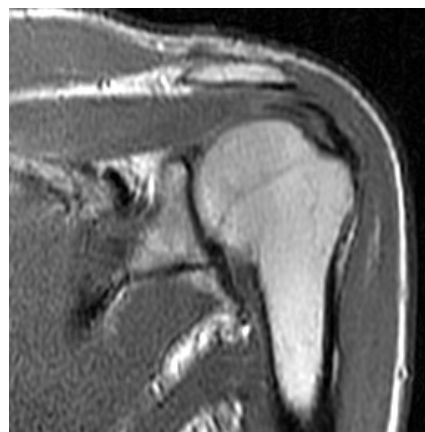
腰椎



膝関節



肩関節



3 超音波骨密度測定装置（GE社製 Lunar A-1000 Insight）

・超音波が踵（かかと）の骨を通過する時の変化によって超音波骨密度を測定。

- ☆ 骨粗鬆症などの骨の健康度の確認。
- ☆ X線の被曝が無く安心です。測定時間は約1分程度です。
- ☆ 4ヶ月に1回の定期検査をおすすめします。

*装置写真

4 DR（島津製作所製 デジタルラジオグラフィシステム）

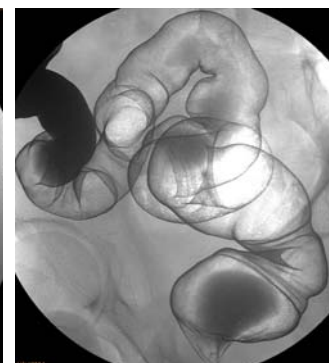
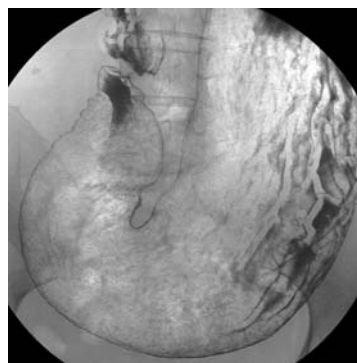
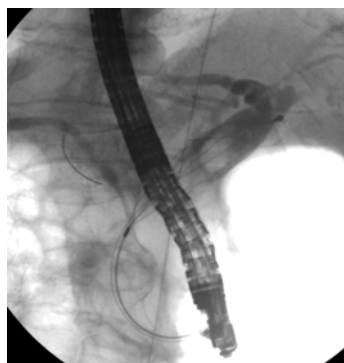
- ☆ 腹部血管造影（DSA）
- ☆ 肝胆道系検査（ERCP・EST・PTCD等）
- ☆ 消化管検査（上部消化管（胃十二指腸）・下部消化管（大腸））

ERCP（EST）

血管造影

胃透視

注腸（大腸）



5 PACS（医用画像管理システム）

☆ 当院はPACSを導入し、当科各検査モダリティの画像の電子管理、フィルムレス化、モニタ診断を行っています。これにより、より高精細な画像を提供する事が可能となり、さらに外来患者様は、フィルム現像時間がない為、待ち時間の大幅な短縮、効率よく詳細な画像診断をお受けいただけます。

放射線科業務運営指針

【要約】

診療における放射線業務の円滑な運営を心掛け、安心と信頼の医療サービスを提供する

【指針】

- 1 医療チームの一員として診療放射線技師が担っている責任の明確化
- 2 正確な診断、診療方針の決定に貢献する為、診断価値の高い画像情報の提供に努める
- 3 思いやりの心で患者様と接し、分かりやすく親切な説明、被曝低減を考慮した適切な検査施行に努める
- 4 日常業務で常に細心の注意を払い、医療事故防止に努める
- 5 検査、撮影技術向上を目指し、研修に努める